

2023～2024年度 小倉中央ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう

第1334回 例会 4月 8日(月)

本日の卓話 「地区委員会 報告」
河野一郎会員 細川忠広会員 狩野博司会員

例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 リーガロイヤルホテル小倉
事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
TEL 093-531-4015
FAX 093-531-1022

会長の時間（4月 1日 1333回 例会記録） 梶原会長

出席報告 4月 1日

今月は「環境月間」です。日本の環境問題の今はどうなっているのでしょうか。

世界で協力して環境問題を解決していこうとした時、京都議定書やパリ協定などが採択される際、日本も他の国と同等のCO2削減目標を掲げますが、その度に「ほんとに出来るのか」と心配になります。何故なら、日本は工場から出る有害物質の規制や省エネ対策をどこの国よりもやっているからです。しかしさすがは日本。次々と新しい技術により、この問題を克服しつつあります。

まずは脱炭素の取り組みとして、水素エネルギーがあります。TOYOTAと岩谷産業（Iwatani）が中心となって開発している水素エネルギーは、水しか排出しない為、完璧な次世代エネルギーと言えるでしょう。資源の少ない日本にとってもう一つのエネルギーと言えます。最近、水素発電によって出来た電気を蓄電して航行する船舶が試運転を始めました。その内海水を取り込んで自家発電出来るようになるのではとされています。

エコ発電と言えば太陽光発電を思い出す方も多いと思いますが、天候に左右される為、安定感からも水素が勝っています。環境問題の観点から言っても、実は太陽光パネルは有害物質の塊で、廃棄施設もほとんどありません。将来大きな問題になるとされています。

エネルギーの他に環境に優しい素材も開発されています。それがセルロースナノファイバーと言う物で、鋼鉄の5倍の強度があり重さは1/5と言われるこの素材の原料は何と“木”です。国土の70%が山であり世界一の植林技術を持っている日本にとって枯渇する事のない資源で出来る理想的な素材です。ただ、製造にお金と手間がかかるので実用化はまだ先になりそうです。他にも木からガソリンやジェット燃料を作る技術や、ゴミを分子レベルまで分解し再構築する事で元の質量の95%を再生可能にする技術など、日本独自の環境開発が進んでいます。

国も台湾の企業ばかりに投資せず、国内のこういった企業に投資してほしいものですね。

在籍会員数	42名
義務出席者	40名
ゲスト	7名
ビジター	0名
本日出席数	33名
本日出席率	82.50%
前々回修正出席率	93.02%

次回（4月22日）の例会は、

「コクラ 農 チカラ
～界限集落と私～」
藤堂ファーム 代表 藤堂正嗣氏

4月のお誕生日

24日 江口 勇二会員
27日 大久保 裕文会員
28日 賀来 正幸会員

今月の主な予定

1日(月) 定例理事会
8日(月) 次年度理事会
12日(金) 地区大会ゴルフ
13～14日 地区大会
17日(水) 二水会

幹事報告

森本幹事

・本日入会の賀来正幸会員の所属委員会は、親睦活動委員会です。田村委員長、よろしくお祈いします。

・家庭集会のご案内

テーマ「私たち出来る五大奉仕とは・・・」

5つのグループに分けてそれぞれの奉仕について意見を出し合ってください。期間は、4月末まで。報告発表は、5/13の例会にて行います。

◆◆◆ 新会員紹介 ◆◆◆



氏名	賀来 正幸さん
職業分類	特別会員
事業所	公益社団法人 小倉法人会
役職	専務理事
推薦者	安部会員 吉田会員

卓話の時間

「インターアクト国内研修報告」

東筑紫学園 IAC 会長 浅井 麻那さん



私にとって福岡の2日を含め、5日間の研修はとても有意義なものになり、さまざまなことを学びました。

一つ目は、私が3日間で1番印象に残っている2日目の夕食で体験した振舞膳です。

振舞膳でのお坊様の丁寧で相手を思いやる振舞いにとても感銘を受けました。いただいた精進料理はその料理に関わった方々や運んでくださったお坊様などの想いが詰まっており、より食材に感謝していただくことを学びました。研修中だけでなく、日々いただいている食事にも感謝を忘れずにいたいと強く思いました。

二つ目は、福岡でのオリエンテーションです。私は初日のオリエンテーションはzoom参加だったのにも関わらず、班のみんなは嫌な顔一つせず色々なことを教えてくれました。「空海はなぜ高野山を選んだのか」という普段歴史の授業でもあまり目を向けない難しい課題に

対して、メンバーは研修が始まる前なのに空海について調べ尽くしていても尊敬しました。心優しく、課題に対して懸命に取り組む姿を私も見習いたと思いました。

最後に、ロータリーの方々には研修中だけでなく、研修の準備であつたりなど全てにおいてお世話になりました。私たち高校生についても優しく接していただき、さまざまなことにご配慮いただきました。食事の際のマナーや畳の部屋でのマナーなど、普段から気をつけるべきことも教えていただきました。また、引率の先生方からは人と人のつながりを大切にすることを学びました。

オリエンテーションを含めこの5日間を通してほとんどの人が初対面だったにも関わらず、まるで昔からの知り合いのように絆が深い仲間ができました。研修が終わってもこの研修で出会った人たちとのつながりはずっと大切にしていきたいと思っています。

ニコニコ献金報告

累計 505,750円

梶原・森本・野村会員—近藤先生、生徒の皆さん、ようこそ例会にいらっやいました。本日の報告、楽しみにしています。

河野会員—「インターアクトの生徒さんへ」ようこそ小倉中央RCへ。卓話、楽しみにしています。

樋上会員—賀来さん、ようこそ我が小倉中央RCへ。お手柔らかにお願いします。

鍋島会員—北垣さん、社名変更おめでとうございします。大原さん、ようこそお越しくださいました。

野村会員—息子がすみれ組からゆり組（年中）に進級しました。すくすく、ニコニコ育てほしいので、ニコニコします。

合計 11,000円

祝お誕生日祝い—賀来正幸会員

大久保裕文会員（RCへ入会した時は43歳。4月末には、後期高齢者になります。あつという間の32年間でした。）

